

## 芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業の進捗状況について

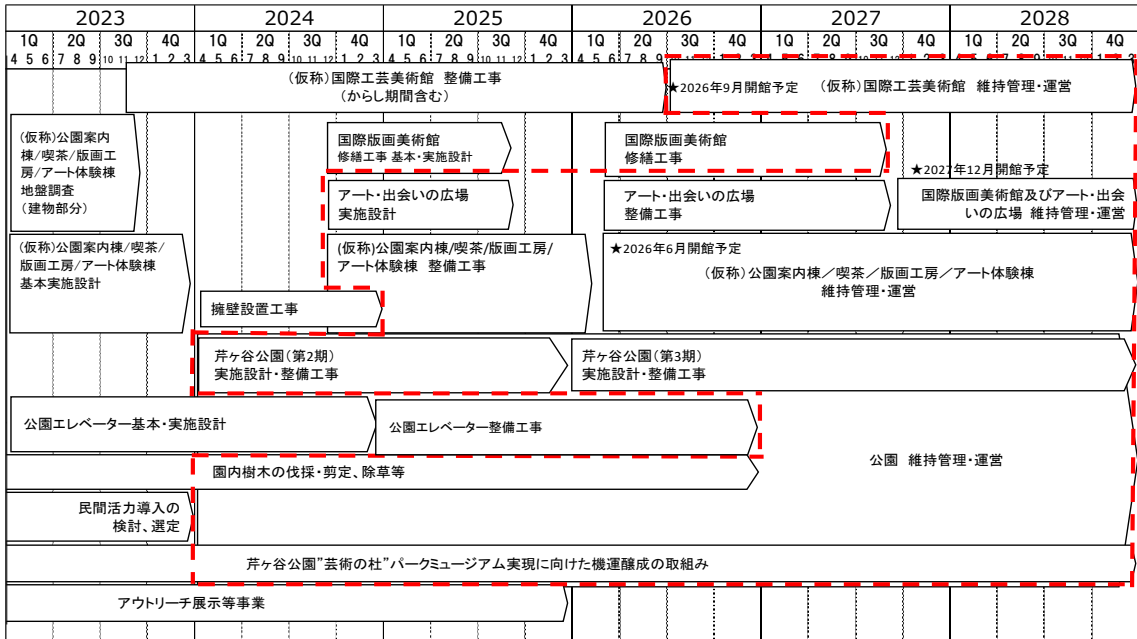
- 1 パークミュージアム推進事業のスケジュール変更
- 2 整備運営事業候補者選定の進捗状況
- 3 「Future Park Lab 2023 Summer」の実施  
について報告いたします。

### 1 パークミュージアム推進事業のスケジュール変更

(仮称)国際工芸美術館の整備については、入札の中止により、工事のスケジュールが変更となります。そのため、(仮称)国際工芸美術館の開館については、予定より約6ヶ月延期し、2026年9月を予定しています。

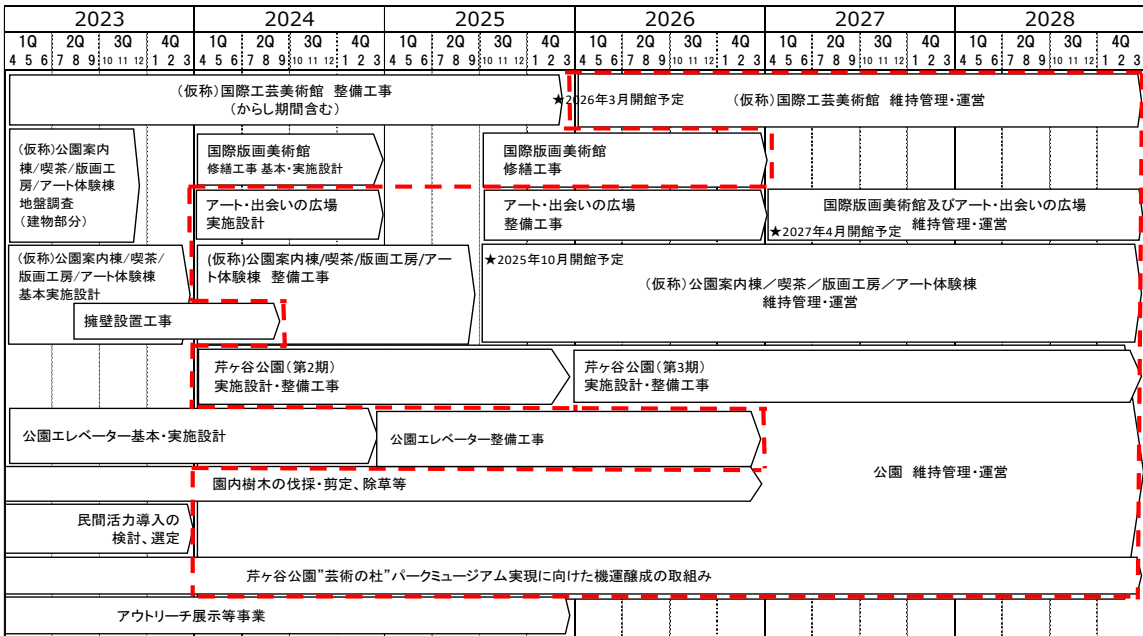
その影響として、(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟及び、アート出会いの広場の工事及び開館についても、約8ヶ月延期します。(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟については2026年6月の開館を、アート出会いの広場については、2027年12月の開館を予定しています。

## 変更後スケジュール



...官民連携による事業範囲

## 変更前スケジュール (参考)



...官民連携による事業範囲

## 2 整備運営事業候補者選定の進捗状況

### (1) 整備運営事業候補者選定の進捗状況

2023年5月末の募集要項等の公表後、6月末まで募集要項等に関する質問の受付をし、7月28日までに質問に対する回答を行いました。

また、7月21日には（仮称）国際工芸美術館の開館スケジュールの変更などを公表し募集要項の一部を変更する共に、事業者の募集スケジュールについても一部変更しました。8月18日には参加資格書類の申請を締め切り、8月25日には、参加資格確認結果について事業者へ通知しております。9月8日には、事業者と1回目の競争的対話を行ったところです。

### (2) 今後の事業候補者選定スケジュール

今後の事業候補者の選定については以下のスケジュールで進めてまいります。

- ・2023年12月 事業提案書の提出・事業候補者選考委員会
- ・2024年 3月 事業者契約
- ・2024年 4月 事業者による運営開始

### (3) 今後の議案上程について

2024年度以降、芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアムの実現に向けた公園と美術館の連携した維持管理運営を行うため、芹ヶ谷公園の他、（仮称）公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟、（仮称）町田市立国際工芸美術館、町田市立国際版画美術館について、段階的に事業者による維持管理運営業務を始めます。具体的には、学芸員による専門的な業務を除く維持管理運営業務について、事業者を指定管理者として指定し、業務を行う予定です。

そのために必要な手続きとして、2023年12月の第4回定例会に、公の施設の設置管理条例の議案を上程したうえで、2024年3月の第1回定例会には、事業者との契約の議案及び、事業者を指定管理者に指定する議案の上程を予定しています。

### 3 「Future Park Lab 2023 Summer」の実施

芹ヶ谷公園、パークミュージアムの将来の姿をみんなで想像・創造する市民参加型の公園活用実証実験イベント「Future Park Lab」を2020年から年3～4回開催しています。

2023年8月19日（土）に「Future Park Lab 2023 Summer」を開催しましたので、その状況についてご報告します。当日は、延べ1000人を超える方々に参加していただき、公園の魅力や新たな活用方法を伝えることができました。

#### （1）影絵人形を作ってみよう、不思議がいっぱい影絵の世界

東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、町田市がホストタウンとなったインドネシアの伝統的な影絵ワヤン・クリットのアーティストによるワークショップを行いました。夕暮れの公園では、グンデルワヤンの生演奏と共に屋外公演を開催し、ワークショップ参加者も自ら製作した人形で公演に特別出演しました。

#### （2）和紙のコラージュで風鈴を彩ろう♪

日本の夏らしい風鈴を和紙のコラージュで飾り付けました。使用した紙は、講師も務めた町田でも活躍するアーティストが染めたもので、参加者からも非常に好評でした。

#### （3）土器の焼成を見てみよう

市内で活動する陶芸家の指導の下、町田の土を使用した粘土でつくった土器を焼成しました。焼成中の待ち時間には紙芝居で分かりやすく焼き物の歴史や町田の土器の話を紹介しました。

#### （4）夕暮れの公園をのぞいてみよう

パークレンジャーと一緒に夕方の公園を回り、豊かな芹ヶ谷の自然を体感して頂いた後、捕獲した虫をよく観察しながらスケッチをし、発表も行いました。

#### （5）その他のイベント

多様な主体が参画するメイドイン芹ヶ谷の企画として、小野路の団体による町田産の繭からずり出し糸をつくる貴重な体験や、さがまちコンソーシアムによる町田第一中学校のここまちベースと連携した昔話をテーマとしたワークショップ、玉川大学による町田の素材を活かしたライトアップ等も実施しました。

また、庁内連携として町田市民文学館や、環境資源部、防災安全部による企画も実施しました。

当日の様子

影絵ワークショップと公演



風鈴ワークショップ



自然観察会

土器の焼成



ライトアップ



読み聞かせ

船づくり



繭から糸づくり

